

IV-1 児童質問紙調査の結果(小学校)

<運動習慣の状況>

○運動が「好き」「やや好き」と回答した児童の割合は、男子は全国平均をやや上回り、女子はほぼ同程度である。運動することが「大切」「やや大切」と回答した割合は、男女共に全国平均をやや上回っている。

○中学校で「自主的に運動したい」と思っている児童の割合は、男子は全国平均をやや上回り、女子は上回っている。

○児童の一週間の総運動時間は、男女共に全国平均を上回っている。

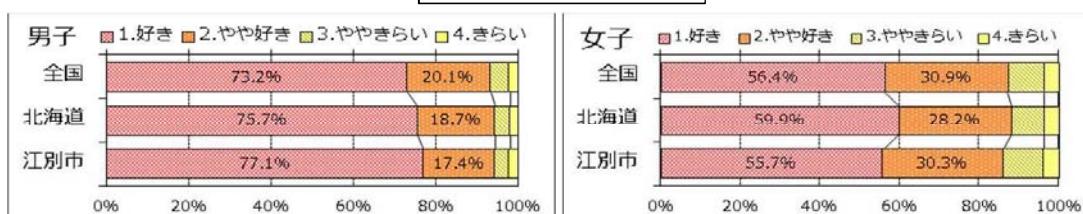
○家人の人からの運動のすすめが「よくある」「ときどきある」と回答した児童の割合は、男子は全国平均をやや下回り、女子は全国平均とほぼ同程度である。

※ 全国の平均値、質問結果の本市との差を、次の通り表記しています。

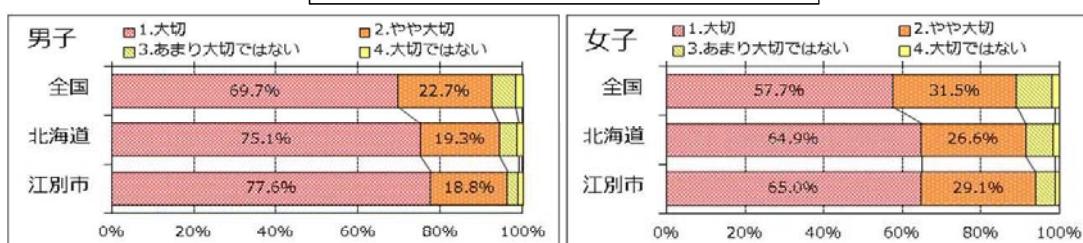
全国の平均値、質問の割合に対し

- ①5ポイントを超えて高い…上回っている ②1ポイント超~5ポイント…やや上回っている ③+1ポイント以内…ほぼ同程度
- ④-1ポイント超~ -5ポイント…やや下回っている ⑤5ポイントを超えて低い…下回っている

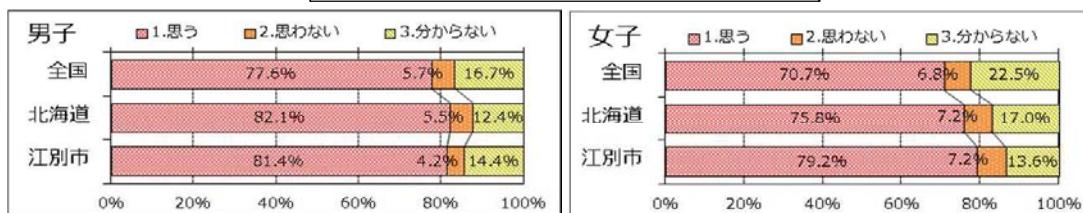
運動が好きですか



運動することは大切なことですか



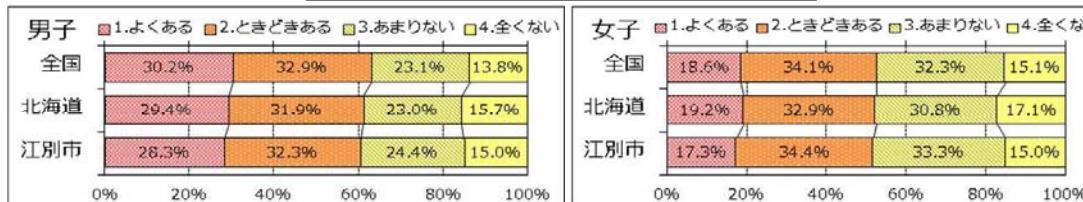
中学校で自主的に運動したいですか



体育の授業以外の1週間の総運動時間



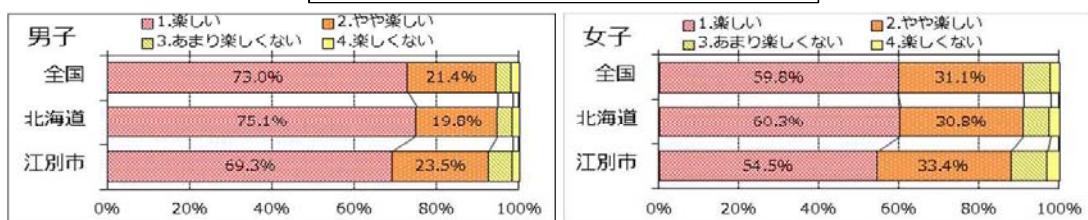
家人の人からの運動のすすめはありますか



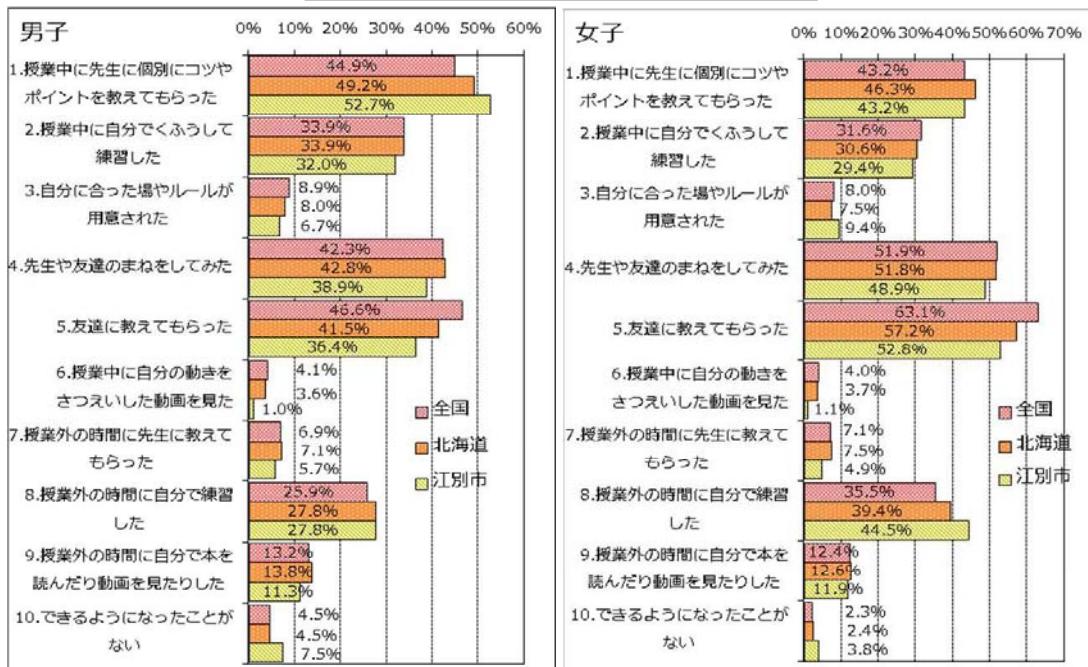
＜体育の授業＞

- 体育の授業が「楽しい」「やや楽しい」と感じている児童の割合は、男女共に全国平均をやや下回っている。
- できないことができるようになったきっかけは、「友達に教えてもらった」「先生や友達のまね」「個別指導」「授業中自分で工夫」「授業外の練習」の割合が多く、全国でも同様の傾向にある。
- 「目標の提示」は、男子は全国平均をやや下回り、女子はやや上回っている。「授業の振り返り」は、昨年度と同様に男子は全国平均を下回り、女子もやや下回っている。引き続き、目的やねらいを意識した振り返りを計画的に授業に位置付ける取組を進める必要がある。

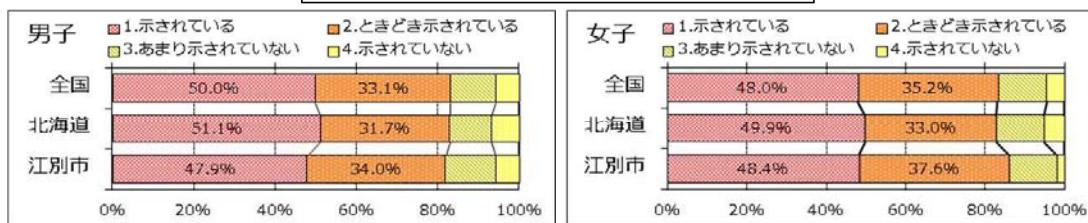
体育の授業は楽しいですか



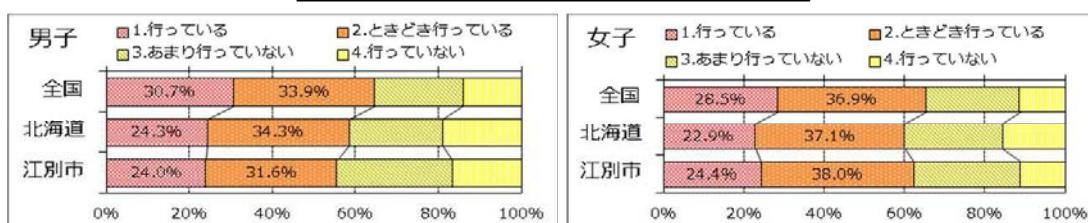
できるようになった主なきっかけは何ですか



授業の目標は示されていますか



授業を振り返る活動はありますか



IV-2 生徒質問紙調査の結果(中学校)

<運動習慣の状況>

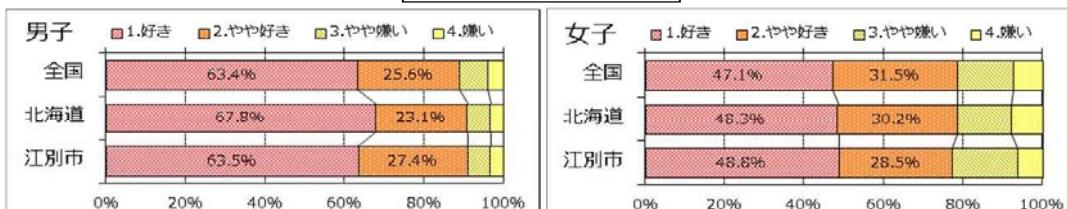
- 運動が「好き」・「やや好き」と回答した生徒の割合は、男子は全国平均をやや上回り、女子はやや下回っている。運動することが「大切」・「やや大切」と回答した割合も、男子が全国平均をやや上回り、女子はやや下回っている。
- 「卒業後に自主的に運動をしたい」と回答した生徒の割合は、男子は全国平均をやや上回り、女子は上回っている。
- 生徒の一週間の総運動時間は、男女共に全国平均を下回っている。
- 家人の人からの運動のすすめが「よくある」・「ときどきある」と回答した生徒の割合は、男女共に全国平均を下回り、運動に対する家庭での働きかけは少ないことがわかる。

※ 全国の平均値、質問結果の本市との差を、次の通り表記しています。

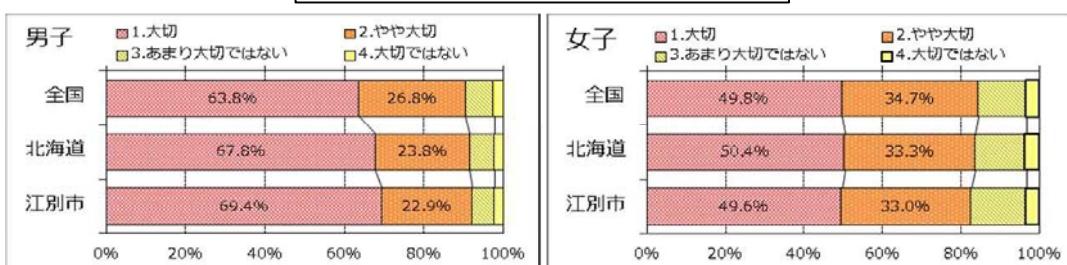
全国の平均値、質問の割合に対し

- ①5ポイントを超えて高い…上回っている ②1ポイント超~5ポイント…やや上回っている ③+~1ポイント以内…ほぼ同程度
 ④-1ポイント超~-5ポイント…やや下回っている ⑤5ポイントを超えて低い…下回っている

運動が好きですか



運動することは大切なことですか



卒業後自主的に運動したいですか



保健体育の授業以外の1週間の総運動時間



家人の人からの運動のすすめはありますか



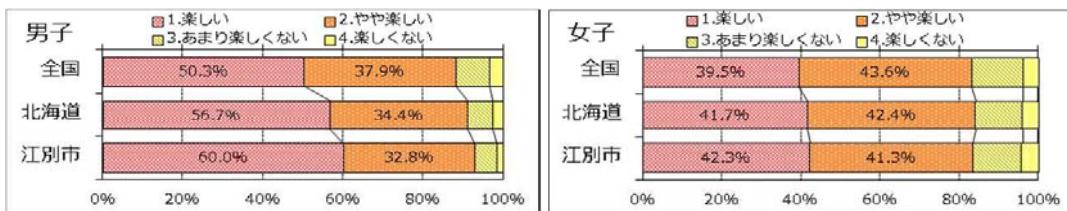
＜保健体育の授業＞

○授業が「楽しい」「やや楽しい」と感じている生徒の割合は、男子は全国平均をやや上回り、女子はほぼ同程度である。男子は9割以上、女子は8割以上が、保健体育の授業は「楽しい・やや楽しい」と感じている。

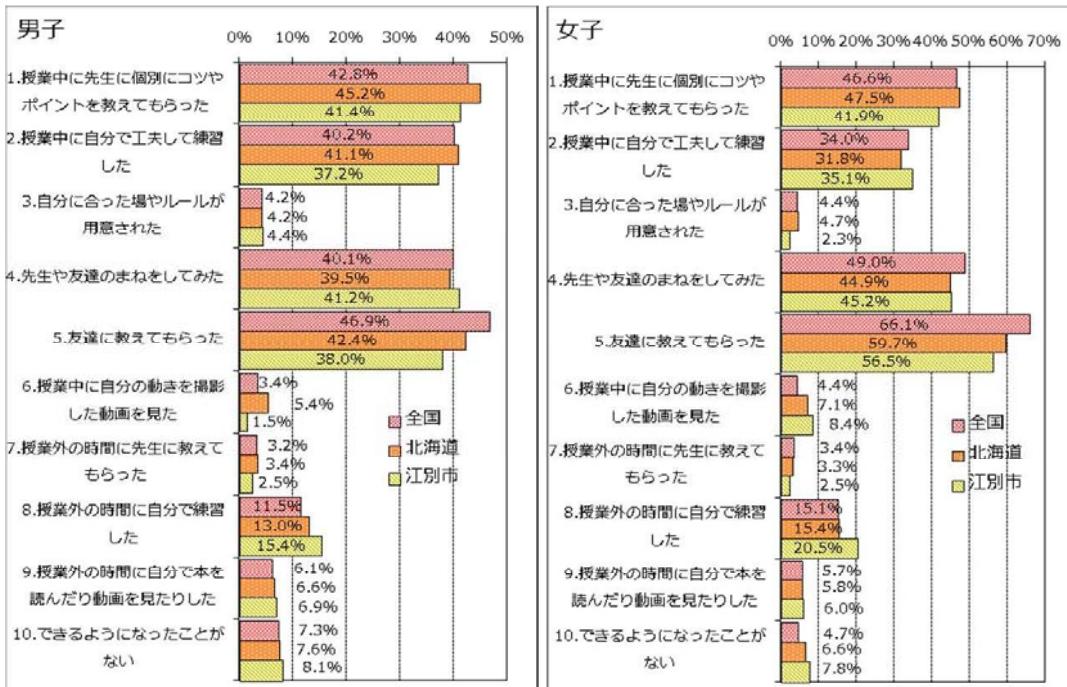
○できないことができるようになったきっかけは、「友達に教えてもらった」「先生や友達のまね」「個別指導」「授業中自分で工夫」の割合が多く、全国でも同様の傾向にある。

○「目標の提示」は男女共に全国平均をやや上回り、「授業の振り返り」はやや下回っている。昨年度よりは改善しているものの、本市では今後も継続して、目的やねらい、振り返りを明確化した授業を展開していく必要がある。

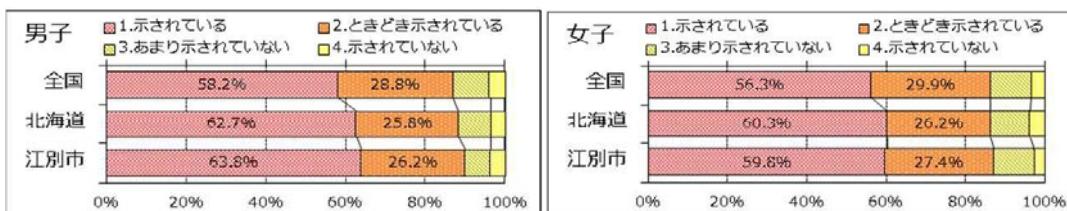
保健体育の授業は楽しいですか



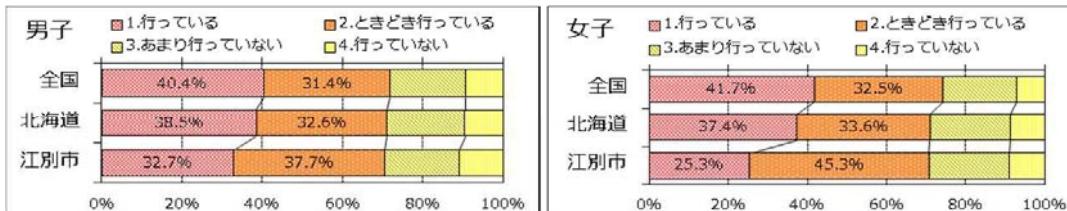
できるようになった主なきっかけは何ですか



授業の目標は示されていますか



授業を振り返る活動はありますか



V 学校質問紙調査の結果

<体力の向上に関して>

○学校全体で体力・運動能力向上の「目標設定」をしている学校の割合は、小中学校共に全国平均を上回り、授業以外で体力・運動能力向上の「取組を行っている」学校の割合も、小中学校共に全国平均を上回っている。

○授業で「目標を示す」活動を取り入れている割合は、小学校は全国平均を上回っているが、中学校は下回っている。授業で「振り返る」活動を取り入れている割合は、小中学校共に全国平均を上回っている。しかし、児童生徒の回答と比べると、学校の認識と児童生徒の意識に差が生じていることから、今後は授業のまとめ、振り返りを児童生徒が意識しながら学習できるように授業を工夫していく必要である。

※ 全国の平均値、質問結果の本市との差を、次の通り表記しています。

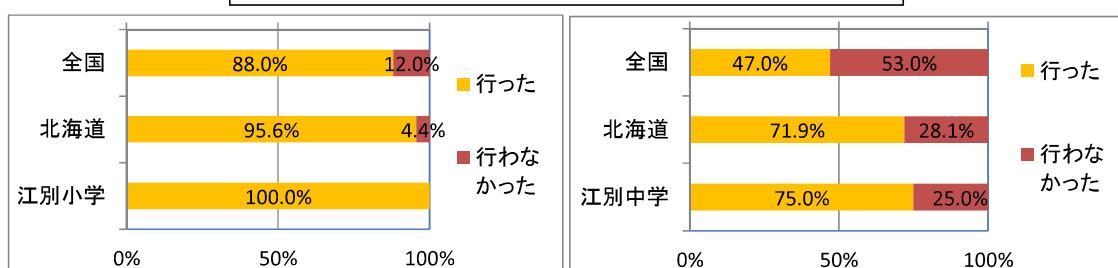
全国の平均値、質問の割合に対し

- ①5ポイントを超えて高い…上回っている ②1ポイント超～5ポイント…やや上回っている ③+−1ポイント以内…ほぼ同程度
- ④−1ポイント超～−5ポイント…やや下回っている ⑤5ポイントを超えて低い…下回っている

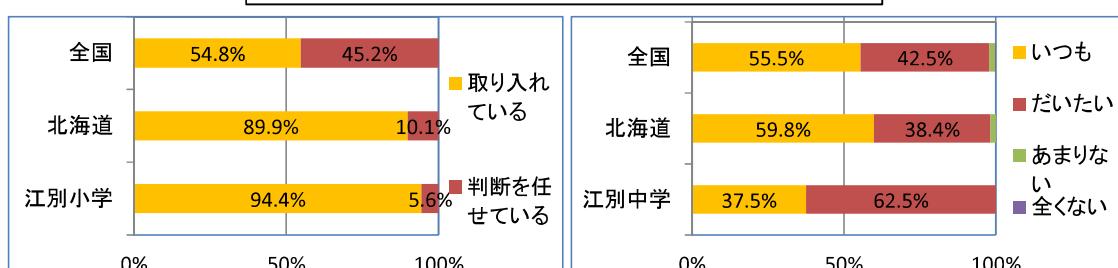
学校全体で体力・運動能力向上の目標設定をしていますか



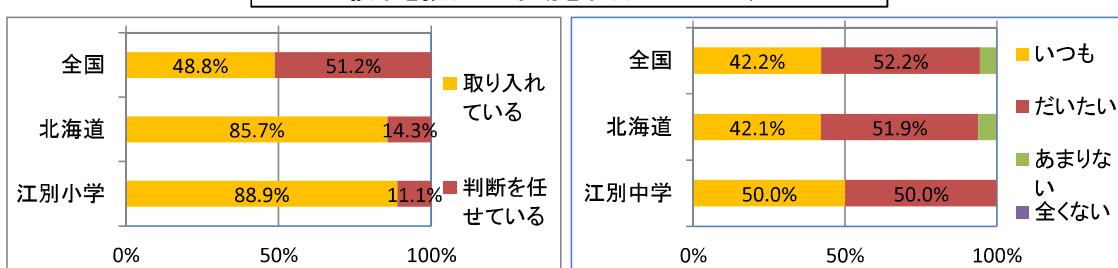
授業以外で体力・運動能力向上の取り組みを行っていますか



授業の目標を児童生徒に示す活動を取り入れていますか



授業を振り返る活動を取り入れていますか

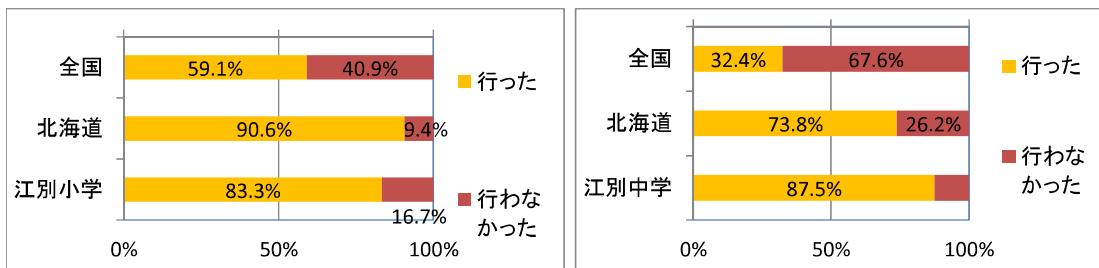


＜家庭への啓発と新体力テストについて＞

○体力向上に係る「家庭への啓発」を行っている学校の割合は、小中学校共に全国平均を上回っている。

○「新体力テストの実施学年」では、小中学校共に全国平均を上回っている。特に中学校全学年の実施割合が100%となっている。

前年度、家庭に運動の意義や実施について、説明や呼びかけを行いましたか



新体力テストの実施学年

